

総ぐるみ「新聞」

港南区役所「あなたの声で創るふくしの集い」に

宮崎理事長がパネラーとして参加

「港南区地域福祉保健計画にあなたの声をお寄せください」という主旨で、区内の三地域で三日間にわたり、午前、午後二回、港南区社会福祉協議会、港南地域福祉保健計画策定委員会共催の表記「集い」が開かれました。

宮崎理事長は、三月二十五日午後六時八時、下永谷地域ケアプラザで行われた「下永谷駅・下永谷駅エリア」のパネラーとして、NPO総ぐるみ福祉の会の活動を報告。その会の様子を報告します。まず、行政の立場から木村係長が、国や横浜市の福祉計画の概要を説明。港南区は、平均年齢四十一・七四歳（十八区中八番目）、人口は将来減少すること、また上永谷・下永谷地区としては、芹が谷、日限山、丸山台には地域拠点がないといさつ後に、パネラー報告に移った。

下永谷地区民生委員、児童委員

白沢恵美子氏

外国勤務からこの地に帰国、程なくひ

どい腰痛になり、近隣の手助けによって生活した経験から、ひぎり福祉社協を本手にして、全戸アンケートを基に平成十三年六月からスタートしたボランティア活動です。山坂の多い地域柄移送が主です。ボランティアの高齢化による後継者の養成や、近隣ボランティアとの連携が課題。

NPO総ぐるみ福祉の会

宮崎 浩子氏

三十年前五十年代で日限山に住み着いた人達が、現在八十、九十代になる。これら元サラリーマン達が、子供達は当てにできないので「助け合いの中でこの地域で最後を迎えたい」という思いを実現するためにNPOを立ち上げ、高齢者対象なので、介護保険の認定事業者（訪問介護）にもなった。昨年六月からは「日限山荘」というつまり場ができて、週二回開催。日限山地域では、NPO設立の一年前から月一回のお茶飲み会を先行して行い、こちらは独立して軌道に乗っている。

NPO総ぐるみ福祉の会 事務所は日限山4-44・23の宮崎宅です。入会や活動等については、宮崎浩子（8447477）、増澤喜一郎（84290084）、大橋綾子（8232363）、菅沼永子（8449193）、米川満寿子（8419433）、菊地幸子（8414862）。「日限山荘」でも受け付けています。

障害者地域作業所

河内 良一氏

芹が谷に生花販売「フラワーロード」、港南に雑貨販売「」を出店している。障害者の作業は午後四時には終わるので、仕事帰りに立ち寄り、集まる場がほしい。さわやか港南が利用できることになった。

みんなで子育てわいわいサロン

井出 恵子氏

子育て中の母親の集まる場がほしいという希望によって、第二火曜日に、下永谷町内会館で、親子同士の出会いの場、情報交換の場を提供し、手遊びや絵本の読み聞かせなどしている。

NPOについて（その2） （にえだ）

NPO法（特定非営利活動促進法）では、その目的を「ボランティア活動を初めとする市民が行う自由な社会貢献活動の発展を促進するため」として、NPO法人の活動内容を17項目示しています。いくつかを次にあげてみます。

- 保健、医療または福祉の推進を図る活動
- 街づくりの推進を図る活動
- 環境の保全を図る活動
- 災害救援活動
- 地域安全活動
- 人権擁護または平和の推進を図る活動
- 国際協力の活動
- 子供の健全育成を図る活動

そして、宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体を除くとしています。

神奈川県では、県民総務室（県民活動推薦班）が、この制度の事務を担当し、相談に応じています。県のホームページでも、NPO法人に関する情報が提供されており、県主催の設立説明会も開催されてきています。

NPO法人は、毎年急増してきており、昨年には2万団体を越え、とくに福祉活動を目的とする団体の比率が高くなっています。

NPO総ぐるみ福祉の会

たまり場 日限山荘日誌

平成十六年の六月から始まった「たまり場」の日限山荘は、毎週火曜日と金曜日に開かれ、皆様のご寄付によって、食器棚や食器、カラオケ・囲碁盤・将棋盤・エヤコン等の備品も増えました。

また、大橋さんの献身的なボランティアによって、手すりがついたり、障子やふすまの修繕が行われたりして、快適な場所となっております。十月からは手づくりのお昼ご飯（一人分300円）が出されるようになりました。

宮崎理事長の「日限山荘日記」から、山荘開催日の様子を紹介してみます。

一月十一日（火）

今年最初の開催日。鏡開きなので、お汁粉を作る（斉田さんから小豆を煮て準備）。

「賀正」文字入り飾り寿司（笹路さん）

「ぼづ」の管煮（大橋さん）

ふるふぎ大根（宮崎）

参加者は、男性6名、女性8名と大勢。

食後は、囲碁、将棋の五目並べ、オセロをしたり、その勝負を観戦したりして過ごさる。

一月十八日（火）

一柳芳子さんが、料理を作って寄付してくださる。

肉団子のあんかけ

シーフードと野菜のクリーム煮

そうめん入り中華味サラダ（大橋さん）

今日は、料理を作って持ってきてくださったので、ご飯を炊くだけ。

参加者は、男性二名、女性六名。

二月八日（火）

雨が降って寒い一日をホットという思いでホットプレートを使って、お好み焼きと焼きそばを作ることにした。

酢の物（松尾さん）

漬物（大橋さん）

クッキー（宇野さん）

お好み焼きは各人いろいろの作り方がある事を知った。今回は宮崎流でやってみた。しかし手間のかからない焼きそばのほうが、どうも美味しくできたようだ。大勢の参加があって、楽しい日だった。

参加者は、男性六名、女性六名。

二月二十五日（金）

夜中から降り出した雪がまだ残っている。今日はゲートボールが休みなので、そちらのメンバーの参加があり、いつもよりにぎやかに、昼食が「うまい、うまい、飲み屋をやったはどうか」と大満悦であった。

天ぷら

高野豆腐と椎茸の煮物

紅白なます、柚天盛り

大根の皮のハリハリ漬け、おつけものいちご（宇野さんのプレゼント）

食後は麻雀が始まり、八人がかわるがわる楽

しんだ。

参加者は、男性七名、女性五名。

三月八日（火）

菅沼さんの声掛けで大勢の方が来てくれた。

卵とじそば（斉田さん）

かぼちゃ、蒨の煮物（宮崎）

ほうれんそう、こんにゃく、にんじんの

胡麻あえ（一柳さん）

ねぎ、竹輪のマヨネーズあえ（斉田さん）

フルーツババロアパイ包み（一柳さん）

バナナとクッキー（宇野さんより）

今日は大橋さんの下さった「そば」でたいへんおいしい食事ができたし、持ち込み料理が多く、材料費は安上がりだった。また、ヘルパーの松橋さんが、日限山荘で待機時間を皆さんと仲良く過ごしてくれた。

参加者は、男性六名、女性十二名。

三月十八日（金）

豚肉しょうが焼き

かぼちゃのサラダ、キャベツの千切り

ひじき、にんじん、油揚げの煮物

紅白まんじゅう

だんご、クッキー（宇野さん）

午後三時から増沢さんが会合を開き、大勢来てくれてにぎやかだった。初めていらしてくれた方もあり、「今後ともよろしく」という気持ち。紅白まんじゅうは、卒業式のお祝いのお菓子を、桑田さんを通して差し入れてくださる（いしかわ屋さんより）。

参加者は、男性八名、女性十名。